

25日 木曜

列王Ⅱ

15:27 ユダの王アザルヤの第五十二年に、レマルヤの子ペカがサマリアでイスラエルの王となり、二十年間、王であった。

15:28 彼は【主】の目に悪であることを行い、イスラエルに罪を犯させたネバテの子ヤロブアムの罪から離れなかった。

15:29 イスラエルの王ペカの時代に、アッシリアの王ティグラト・ピレセルが来て、イヨン、アベル・ベテ・マアカ、ヤノアハ、ケデシュ、ハツオル、ギルアデ、ガリラヤ、ナフタリの全土を占領し、その住民をアッシリアへ捕らえ移した。

15:30 そのとき、エラの子ホセアはレマルヤの子ペカに対して謀反を企て、彼を打ち殺して、ウジヤの子ヨタムの第二十年に、彼に代わって王となった。

15:31 ペカについてのその他の事柄、彼が行ったすべてのことは、『イスラエルの王の歴代誌』にまさしく記されている。

15:32 イスラエルの王レマルヤの子ペカの第二年に、ユダの王ウジヤの子ヨタムが王となった。

15:33 彼は二十五歳で王となり、エルサレムで十六年間、王であった。彼の母の名はエルシャといい、ツアドクの娘であった。

15:34 彼は、すべて父ウジヤが行ったとおりに、【主】の目にかなうことを行った。

15:35 ただし、高き所は取り除かれなかった。民はなおも、高き所でいけにえを献げたり、犠牲を供えたりしていた。彼は【主】の宮の上の門を建てた。

15:36 ヨタムが行ったその他の事柄、それは『ユダの王の歴代誌』に確かに記されている。



15:37 そのころ、【主】はアラムの王レツインとレマルヤの子ペカを、ユダに対して送り始められた。

15:38 ヨタムは先祖とともに眠りにつき、先祖とともにその父ダビデの町に葬られた。彼の子アハズが代わって王となった。

イスラエルではメナヘム、ペカフヤ、ペカ、ホセアが順に王となり、ユダではヨタム、アハズが王となりました。多くは歴史から学ばず、何よりも信仰の目で見ることをしてしないで、同じ事を繰り返しました。

同盟など人間的視点で見るとしても、神の視点で見ることです。私たちは自分の人間関係をどのようにして生きているのでしょうか。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

